

2022年2月9日

認定 NPO 法人育て上げネットと就職氷河期世代支援で連携 - 仕事探しで困難に感じたことや希望する支援などに関する調査実施 -

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）は、認定 NPO 法人育て上げネットと連携し、就職氷河期世代を対象としたアンケート調査を実施しました。特に、正規雇用を希望しながら非正規雇用として働く方および無業の状態にある方の実態や希望する支援を把握するため、ICT 研修を伴う就労支援事業への応募経験のある方のうち、同法人に登録した方を対象としています。結果の概要を以下の通りお知らせします。

また、本調査結果において希望の多かった個別相談や就業体験・お試し就業に関する情報収集、就職活動に向けた対策などの場を提供するため、当社は同法人およびリクルートグループで人材総合サービスを展開する株式会社スタッフサービス・ホールディングスと連携し、2022年3月に就労支援セミナーを開催します。本セミナーの概要も併せてご案内致します。

< アンケート調査結果 >

調査結果サマリー

- 回答者が仕事探しを始めた理由は「長く働ける安定した仕事に就きたいから」58.3%が最も多く、希望する就業形態は「正社員（フルタイム）」83.4%が最も多かった。
- 仕事探しで困難に感じたことは、「自分の年齢が不利に感じた」83.0%に次いで、「希望する仕事の経験がない」51.9%が多かった。「面接でうまく話せない・何を話していいかわからない」28.1%も多く、おおよそ3人に1人は自己分析や自己PRに課題を感じている。
- 希望する具体的な支援は、「キャリアカウンセリング」52.8%、「就業体験・お試し就業の機会提供」50.2%に次いで、「利用できる民間人材サービスに関する情報提供」40.4%、「履歴書・職務経歴書対策」37.4%、「面接対策」36.6%が多かった。
- 現在非就業の方が複数の支援を希望しているほか、回答者のこれまでの経験や現在の就業形態によって希望する支援が異なっており、それぞれのニーズに合わせた支援が求められる。

調査概要

調査目的：	35～54歳のいわゆる就職氷河期世代で、正社員として働くことを希望する方の現状や希望の労働条件、求める支援を把握すること
調査手法：	インターネット調査
調査地域：	全国
調査期間：	2021年11月19日～2021年12月5日
対象者条件：	ICT研修を伴う就労支援事業への応募経験があり、認定NPO法人育て上げネットに登録した方
有効回答数：	235

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

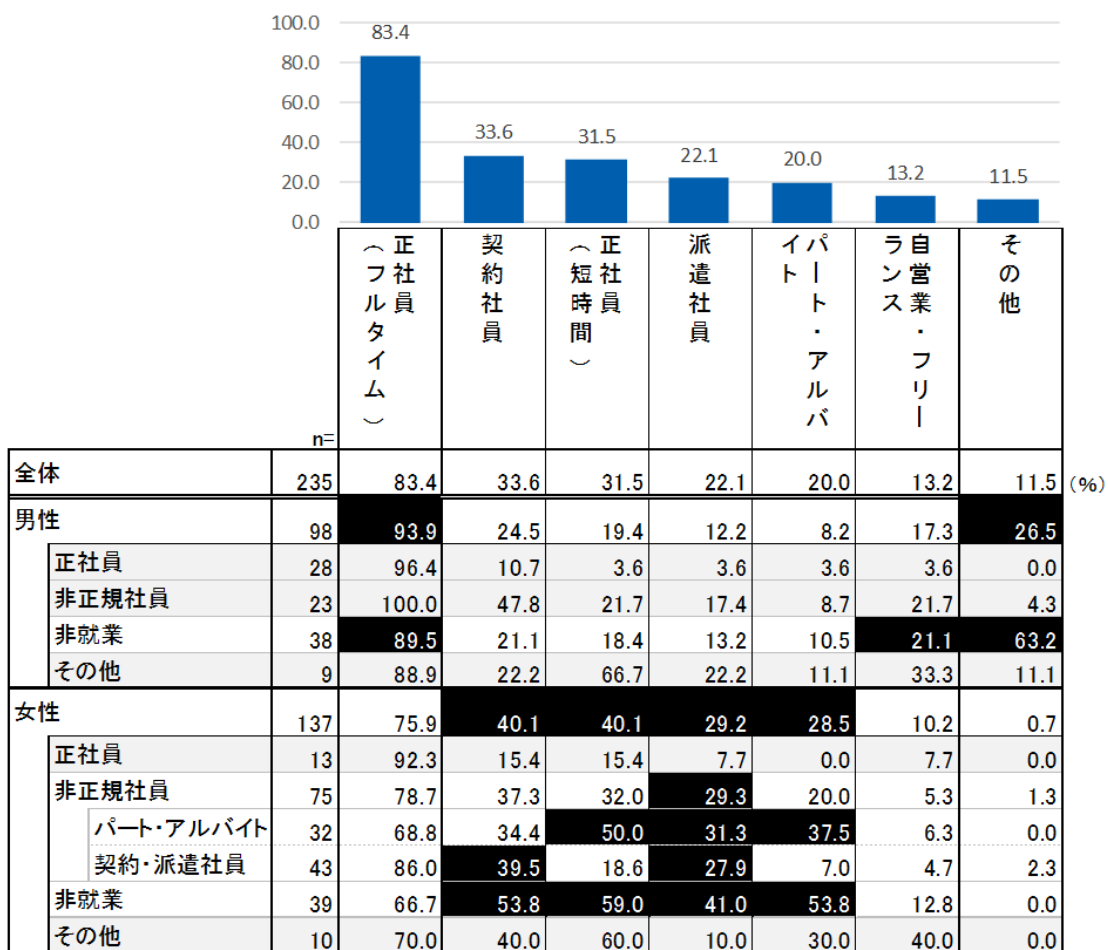
2022年2月9日

<アンケート調査結果（詳細）>

希望の就業形態

希望の就業形態は「正社員（フルタイム）」83.4%が最も多く、男性の非就業者 89.5%と女性の契約・派遣社員 86.0%が特に目立つ。参考数値ではあるが、男性の非正規社員では、全員が「正社員（フルタイム）」を希望している。全体に比べて、「正社員（短時間）」の回答が女性のパート・アルバイト 50.0%と非就業 59.0%で多く、関心の高さがうかがえる。

Q.仕事探しに当たって希望する就業形態を教えてください。（複数回答）



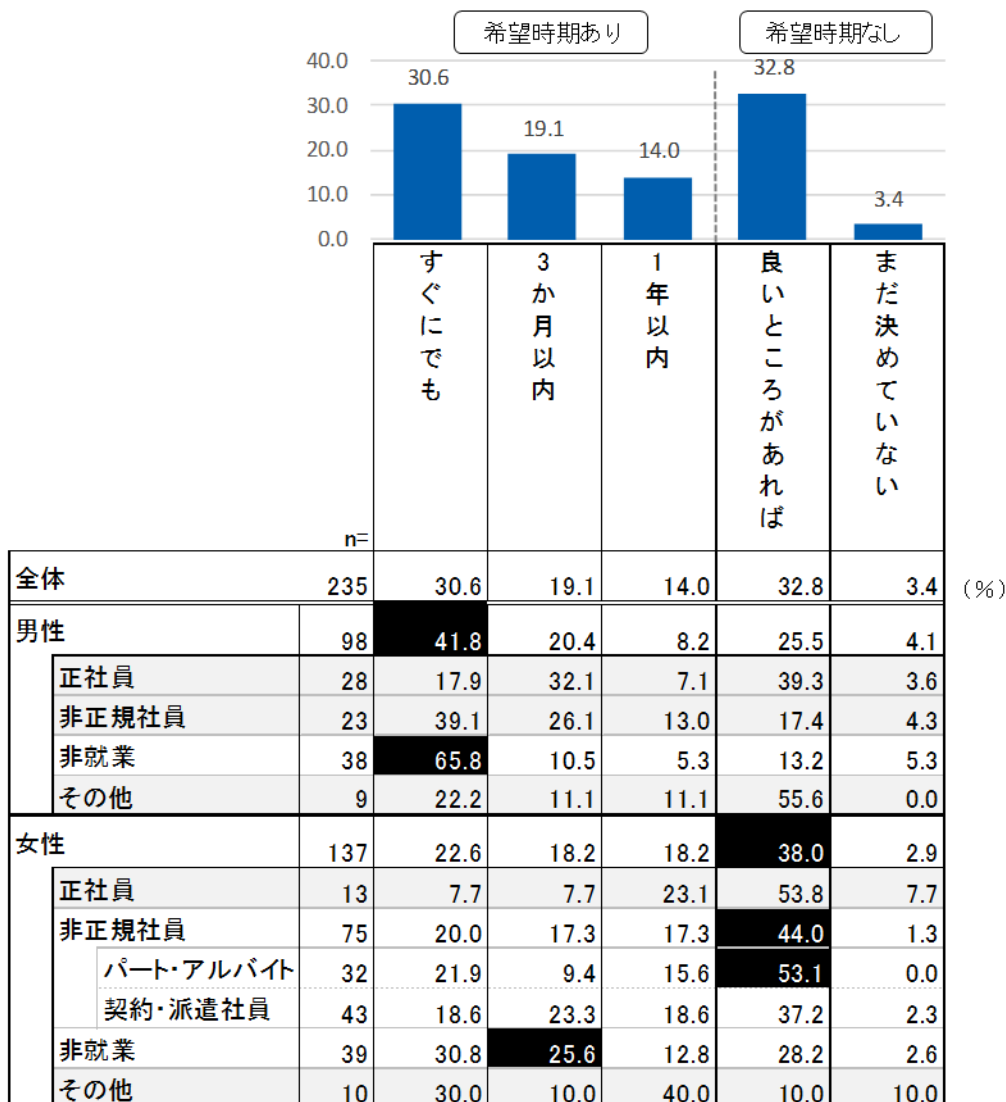
※白抜きの数値は全体平均よりも5ポイント以上高いことを示す
 ※n数が30以下のデータは参考数値として掲載

2022年2月9日

希望の就職・転職時期

希望の就職・転職時期は「すぐにでも」と「良いところがあれば」がそれぞれ約30%と分かれる結果となった。「すぐにでも」という回答は、男性の非就業者65.8%で多く、早期の就職・転職を希望している。女性の非正規社員では「すぐにでも」が20.0%と、全体と比較すると少なく、時間がかかってもより希望に合う仕事を探す傾向が見られる。

Q. 2020年4月以降に仕事探しをした方、また仕事探しをする予定がある方にお聞きます。
新しい仕事を始める希望時期について教えてください。(単一回答)



※白抜きの数値は全体平均よりも5ポイント以上高いことを示す
※n数が30以下のデータは参考数値として掲載

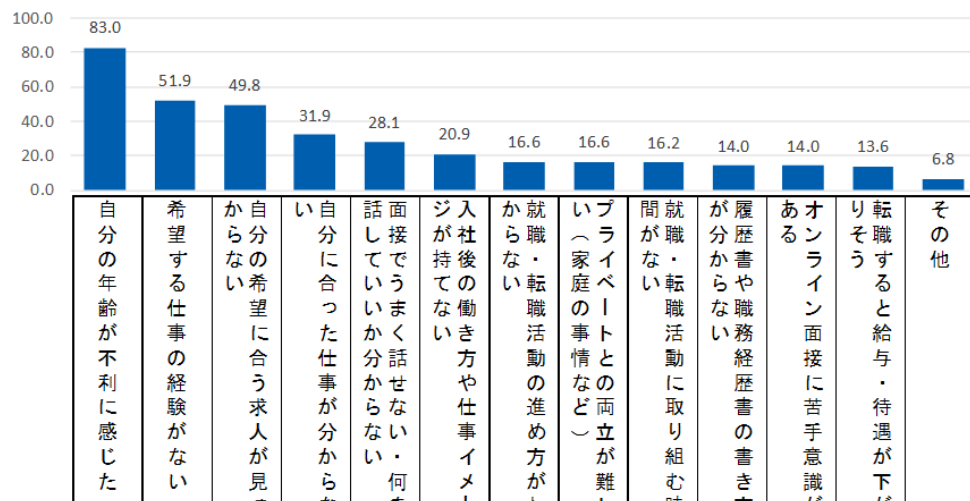
2022年2月9日

仕事探して困難に感じたこと

2020年4月以降の仕事探しの中で困難に感じたことを聞くと、「自分の年齢が不利に感じた」83.0%が最も多く、次いで、「希望する仕事の経験がない」51.9%、「自分の希望に合う求人が見つからない」49.8%が多い。自分の経験や希望に合致する仕事が見つからないことが就職・転職活動のネックになっている可能性が考えられる。

次に多いのは「自分に合った仕事が見つからない」31.9%、「面接でうまく話せない・何を話していいかわからない」28.1%で、およそ3人に1人は自己分析や自己PRに課題を感じている。

Q. 2020年4月以降の仕事探しの中で、困難に感じたことを教えてください。
上記期間中に仕事探しをしていない方は、仕事探しをするとしたらと仮定してお答えください。（複数回答）



	n=	自分の年齢が不利に感じた	希望する仕事の経験がない	自分から希望に合う求人が見つからない	自分に合った仕事が見つからない	面接でうまく話せない・何を話していいかわからない	入社後の働き方や仕事イメージが持てない	転職・転職活動の進め方がわからない	（家庭の事情など）の両立が難しい	就業・転職活動に取り組む時間がない	履歴書や職務経歴書の書き方が分からない	オンライン面接に苦手意識がある	転職すると給与・待遇が下がりそう	その他
全体	235	83.0	51.9	49.8	31.9	28.1	20.9	16.6	16.6	16.2	14.0	14.0	13.6	6.8
男性	98	81.6	63.3	53.1	38.8	33.7	28.6	20.4	12.2	19.4	21.4	15.3	13.3	9.2
正社員	28	85.7	46.4	53.6	21.4	17.9	17.9	14.3	10.7	35.7	14.3	10.7	39.3	0.0
非正規社員	23	78.3	73.9	56.5	47.8	43.5	30.4	21.7	17.4	34.8	30.4	17.4	4.3	0.0
非就業	38	86.8	68.4	52.6	44.7	42.1	36.8	23.7	13.2	0.0	23.7	15.8	2.6	18.4
その他	9	55.6	66.7	44.4	44.4	22.2	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	22.2
女性	137	83.9	43.8	47.4	27.0	24.1	15.3	13.9	19.7	13.9	8.8	13.1	13.9	5.1
正社員	13	92.3	38.5	38.5	23.1	15.4	7.7	30.8	7.7	15.4	0.0	7.7	46.2	0.0
非正規社員	75	86.7	42.7	40.0	24.0	25.3	12.0	13.3	21.3	18.7	10.7	13.3	12.0	6.7
パート・アルバイト	32	84.4	50.0	40.6	34.4	34.4	15.6	9.4	25.0	12.5	9.4	15.6	3.1	3.1
契約・派遣社員	43	88.4	37.2	39.5	16.3	18.6	9.3	16.3	18.6	23.3	11.6	11.6	18.6	9.3
非就業	39	76.9	46.2	61.5	35.9	25.6	20.5	12.8	23.1	0.0	7.7	15.4	7.7	0.0
その他	10	80.0	50.0	60.0	20.0	20.0	30.0	0.0	10.0	30.0	10.0	10.0	10.0	20.0

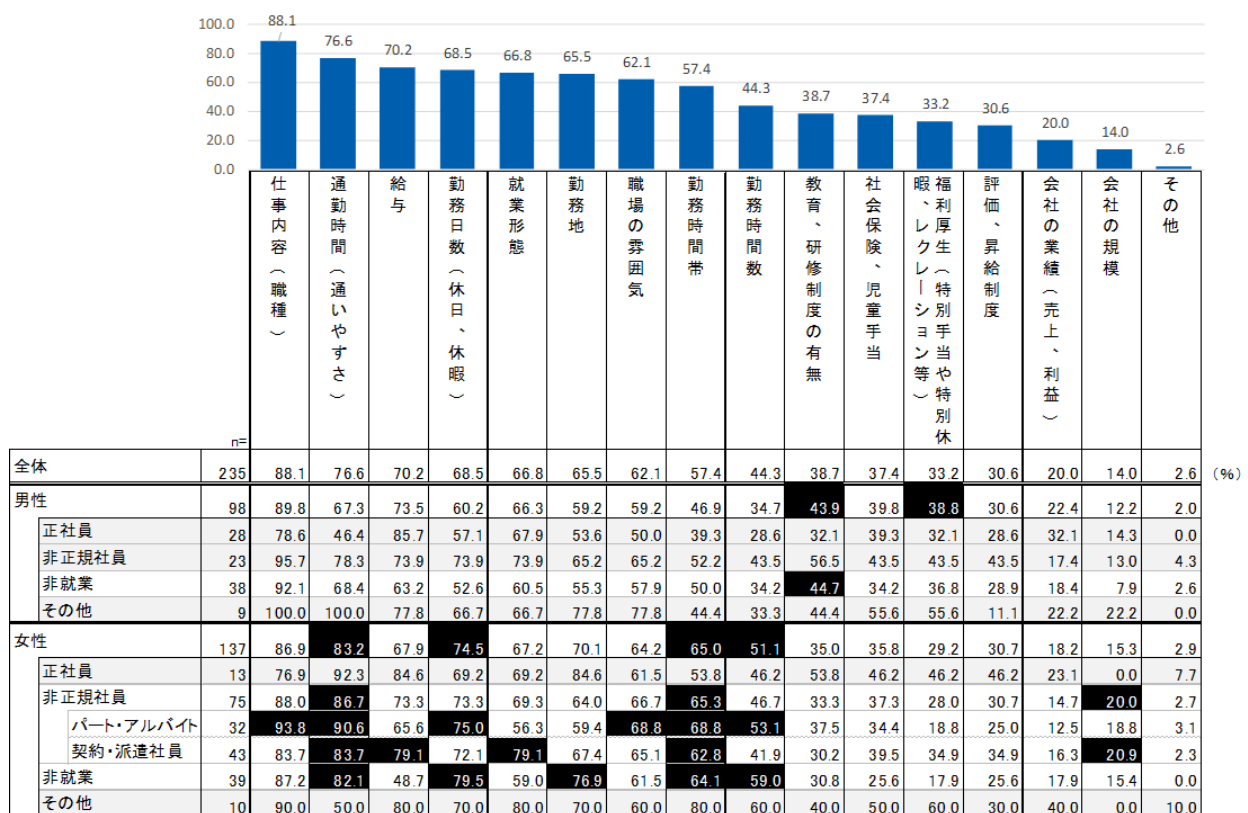
※白抜きの数値は全体平均よりも5ポイント以上高いことを示す
※n数が30以下のデータは参考数値として掲載

2022年2月9日

仕事探しにおける重視点

「仕事内容（職種）」88.1%が最も多く、男性の非就業者では90%を超える。参考数値ではあるが、男性の非正規社員でも90%を超えており、仕事探しの中で困難に感じたこととして「希望する仕事の経験がない」が多く挙がっていたことと照らし合わせると、希望する仕事の内容と自分の経験のミスマッチが起こっている可能性が考えられる。全体と比べると、女性は「通勤時間（通いやすさ）」83.2%、「勤務日数（休日、休暇）」74.5%、「勤務時間帯」65.0%、「勤務時間数」51.1%と時間や日数を重視している。

Q.仕事探しで重視する点についてあてはまるものをすべてお選びください。
現在、就職・転職の意向がない方は、今後もしその活動をするようになったらと仮定してお答えください。（複数回答）



※白抜きの数値は全体平均よりも5ポイント以上高いことを示す
※n数が30以下のデータは参考数値として掲載

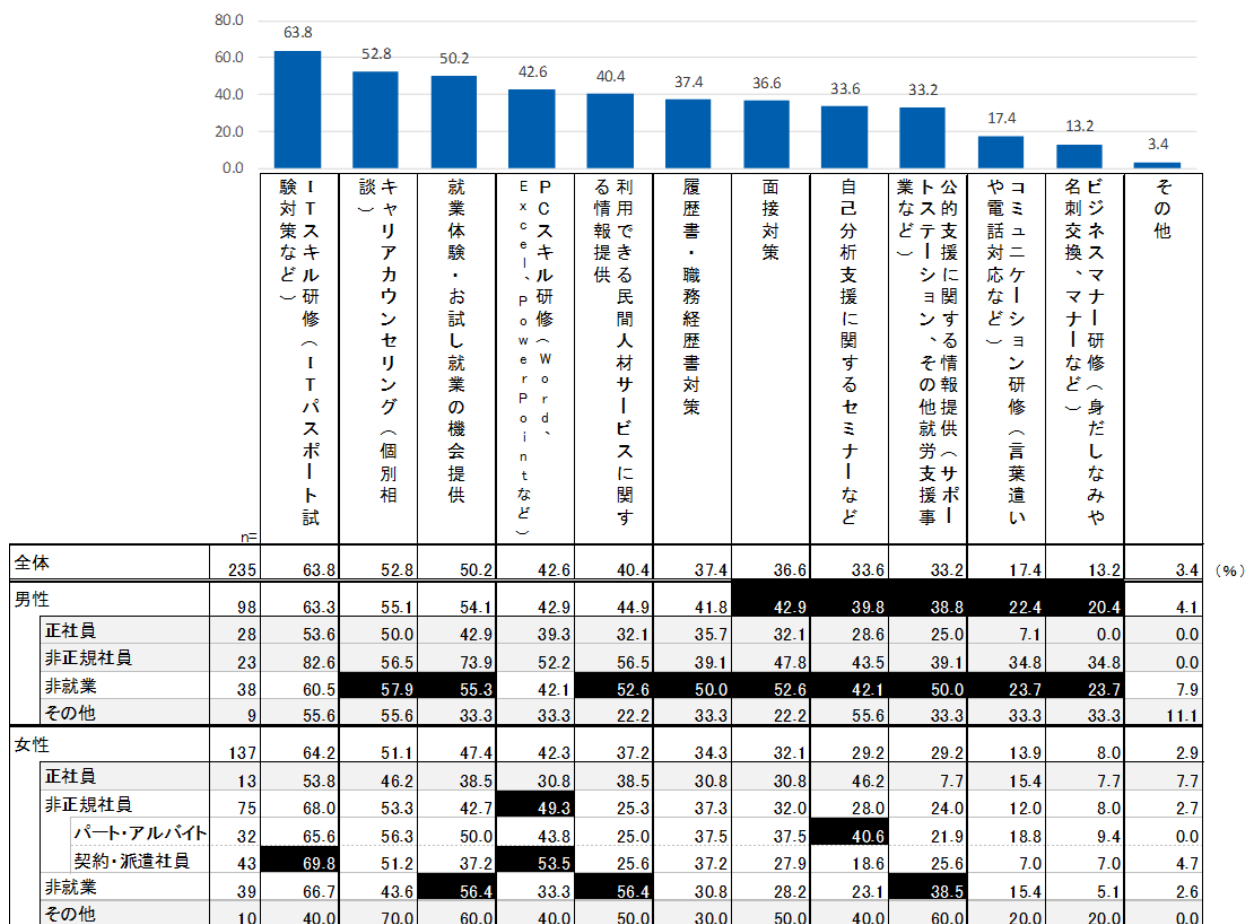
2022年2月9日

希望する支援

ICT関連の研修を除くと、「キャリアカウンセリング（個別相談）」52.8%、「就業体験・お試し就業の機会提供」50.2%が多い。その他、「利用できる民間人材サービスに関する情報提供」40.4%、「履歴書・職務経歴書対策」37.4%、「面接対策」36.6%が上位に挙げられた。

全体と比較すると、男性の非就業者では複数の支援を希望する傾向があり、女性の非正規社員ではPCスキル研修、非就業者では就業体験や情報提供のニーズが目立ち、それぞれの希望に合わせた就労支援の実施が望まれる。

Q.仕事探しに当たって、どのような支援を希望しますか。
現在、就職・転職の意向がない方は、今後もしその活動することになったら仮定してお答えください。（複数回答）



※白抜きの数値は全体平均よりも5ポイント以上高いことを示す
※n数が30以下のデータは参考数値として掲載

2022年2月9日

<セミナー概要>

上記の調査結果において希望が多かった個別相談や就業体験・お試し就業に関する情報収集、就職活動に向けた対策などの場を提供するため、リクルートは認定 NPO 法人育て上げネットおよび株式会社スタッフサービス・ホールディングスと連携して以下のセミナーを実施致します。

就活支援セミナー

日時：2022年3月15日（火）10:00～（終了予定時刻：12:00）

会場：オンライン

費用：無料

講師：株式会社リクルート 田口 亮

内容：

- ・ご自身の興味・関心、やりたい仕事内容を見つめなおす

予約方法：下記ページよりお申し込みください。

<https://day1.peatix.com/>

「働き方をどう選ぶ？」セミナー

日時：2022年3月16日（水）10:00～（終了予定時刻：11:00）

会場：オンライン

費用：無料

内容：

- ・働き方の選び方のポイント（認定 NPO 法人育て上げネット 坂本 克己氏）
- ・派遣・紹介予定派遣の働き方の特徴や利用方法（株式会社スタッフサービス 名合 光央氏）

予約方法：下記ページよりお申し込みください。

<https://peatix.com/event/3154304>

2022年2月9日

認定 NPO 法人育て上げネットについて

育て上げネットは、すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現できる社会を目指し、若者と社会をつなぐ活動を行う認定特定非営利活動法人です。若者支援を「社会投資」ととらえ、無業の状態にある若者の就労基礎訓練プログラム「ジョブトレ」や、その保護者の支援、学校やコミュニティ向けの教育支援プログラムを実施しています。また当事者だけでなく、地域社会・行政・企業と連携した支援者の育成など、多岐に渡る活動を展開し社会全体で若者を支援する土壌を創っています。

<https://www.sodateage.net/>

スタッフサービスグループについて

1981年創業。事務職、技術者、ITエンジニア、医療・介護、製造の領域で、人材総合サービス（人材派遣、紹介予定派遣、人材紹介、業務請負）を全国規模で展開しています。派遣就業者数は7万9,847人、派遣登録数は約120万人（2021年3月末現在）。変化が加速する社会では、働く人の動機や理由は多様化し、求められる仕事内容も変わり続けています。過去のスキルが通用せず、誰もが未経験者としてキャリアチェンジに挑戦することになります。当グループの経営理念「チャンスを。」の下、未経験の方々の就業機会を拡大し、スキルや意欲を高められる機会の提供を通して、一人ひとりのキャリア形成を支援してまいります。

<https://www.staffservice.co.jp/company/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、約4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ: <https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート: <https://www.recruit.jp/>